

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。



ザンビアの制服が完成しました!(ザンビア孤児院)

皆様の御支援、御協力、いつもありがとうございます。

日本国内では、少しは収束に向かうかと思われたコロナ問題ですが、このところ増加傾向に転じています。それも新種のコロナウイルスがかなりの勢いをもって増加しているようです。海外においても、国によっては一日に数万人の規模で感染がひろがっています。このままでは本当にオリンピックの開催も危ぶまれます。このようなコロナ渦のなか、私共孤児院の子供達は感染することもなく、元気であることは本当にありがたいことです。

ただ、ザンビアでは、国そのものが債務不履行国となり、政情がかなり不安定なようです。さらに、大統領選の際には、不測の事態が予想され、ザンビアの社会全体が大きな不安の中にあるようです。孤児院の子供達が守られることを願うと同時に、新たな孤児、要保護児童が増加するであろうことは、容易に予想ができます。このような状況の中、一人でも多くの子供達を助けることができれば、と願って止まないのが正直なところです。

皆様の御支援によって、多くの子供達が助けられています。どうかこれからも、皆様の御支援、御協力、何卒よろしくお願い致します。

## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チヨムリアブスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。コロナ感染拡大の為、4月のお正月を迎えた途端プノンペン市がロックダウンとなり、5月初め頃まで続きました。男性スタッフ達2人は、移動が出来ず出勤できない状況になってしまいましたが、5月に入り1部を除いてロックダウンが解除になり、やっと移動が出来るようになっていきます。このロックダウンの間、車が突然動かなくなったり、パソコンの不具合が起きたりと大変困ってしまいましたが、車関係は現在車の整備を学んでいるYが助けてくれ、パソコン関係はITを学んだVIがいろいろ対応を取ってくれ、大変助けられました。それぞれが学んでいる事が実際に生かされているのを見て、ご支援をして頂いている皆様に心から感謝しています。また、コロナ禍の中で子ども達の体調が守られている事も本当に感謝しています。長い雨季が近づいてきており、雨の日が多くなって来ました。1つ困っている事は、近所で下水が詰まっているところがあり、その影響で孤児院の下水も流れにくくなっています。本格的に雨季がスタートする前に、何とか改善されるようにと願っています。



今年もマンゴーをたくさん収穫出来ました!

## フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

フィリピンの子どもたちに対する皆様のご支援を心から感謝致します。フィリピンの教育省は、子どもたちの健康と安全を守るために、教師等子どもたちに関わる人々に新型コロナウイルスのワクチンを受けると奨めています。彼らのワクチンの接種は6月から始まります。学校行事などはありませんが、間もなく子どもたちはオンラインで学期テストを受けます。5月14日、ダバオ市は台風が上陸し、早朝から豪雨と強風に見舞われています。スモーキーマウンテンやスアワンは山岳部で傾斜が多く土砂崩れが起こりやすいので、子どもたちが無事でいるようにと願っています。皆様の暖かいご支援により、子どもたちが学校の勉強を続けることが出来ていることを心から感謝致します。引き続き皆様のご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



フィリピンのエレノアスタッフ

## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の日頃のご支援に、心より感謝申し上げます。今回はふたつの嬉しいご報告をさせていただきます。一つは、孤児学校(Cornerstone Of Hope)の子ども達の制服が完成し、2学期目から着用開始できたことです。ザンビアは寒い日々が数ヶ月続いていて、防寒着のない(買えない)子ども達は、学校で震えていました。そこで、制服にはセーターと靴下をセットにして、ようやく寒さから解放された事も、とても嬉しく思っています。デザインは、以前に開催させて頂いた『制服デザインコンテスト』の優勝作品を採用させて頂いています。たくさんの応募を頂き、本当にありがとうございました!二つ目は、スティーブンとテリースが、専門学校に入学できた事です。ふたりともコロナによって失職し、非常に厳しい生活を送っていました。ですが、これをステップアップの機会と捉え、皆様のご支援によって、新たな道を歩み始める事が出来たこと、本人たちに替わり、お礼を申し上げます。コースを修了するための学費10万円程が不足しておりますので、引き続き、ご支援のほど、よろしくお願い致します。



子どもたちの制服が完成しました!

## ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援を感謝いたします。ブラジルは新型コロナウイルス拡大が深刻なため、今日本にいます。ブラジル人は一般的に子供好きで、夫婦間でも妻が家事をする間に夫が子供に面倒を見る姿がよく見られます。ところが先日はリオデジャネイロの高級住宅街で人々を震撼させる事件が起きました。SNSで家族仲の良い写真を載せていた、医師出身の市議会議員が恋人の4歳の息子を虐待死させました。またサンタ・カタリーナ州内陸部サウダーデス(首都から西へ約600キロ)で、いじめを苦に18歳の男性が保育園に侵入し、職員2人と2歳以下の子供たち3人をナイフで殺す痛ましい事件が起きました。今までになかったことが頻繁に起きてきています。そしてこれはよく起きるのですが、先週はリオのジャカレジーニョという麻薬密売人地区に軍警察が踏み入り銃撃戦となり、流れ玉で地下鉄に乗っていた市民2人が負傷、28人が死亡しました。9歳の女の子の部屋で目の前で容疑者と思われる男性が殺害されたそうです。こういった子供たちが犯罪から守られるよう祈るばかりです。どうぞ皆様のさらなるご支援をよろしくお願いいたします。



一時帰国中の松本スタッフ